

支援プログラム 放課後等デイサービスさかいで

作成日 令和7年1月1日

理念『支え合い、共に生きる』

明るく楽しい快適な環境を提供するとともに、相互のコミュニケーションを大切にし、ご本人・職員・関係者の誰もが「笑顔」の事業所を目指します。

支援方針

ご利用者お一人おひとりに応じたスケジュールを計画し、様々な活動に取り組んでいただきます。利用日毎の活動プランを事前に計画して、“楽しみ”と“見通し”を持った生活を送れるように支援します。

<定員> 10名
<サービス提供時間>
放課後：14時～18時
学校休日：8時30分～17時の間の6時間以上
<送迎実施の有無>：あり

地域支援・連携

地域イベントの参加やボランティア・見学・体験等の受け入れにより、積極的に地域と交流を図ります。

健康・生活

- 毎日の健康観察により、急な体調変化に対応します。
- ご家庭や学校の様子を情報提供頂き、生活リズムの安定を図ります。
- 身の回りのことは可能な範囲で自分で行う習慣が身に付くように、本人ペースに合わせて支援します。

人間関係・社会性

- 異年齢の方々との集団活動を通じて、順番やルール、勝ち負けや失敗等の経験を重ねていただき、成長を促します。
- 他者との適切な距離感を体験する中で、良好な関係を促します。
- 外出活動を通じて、公共のマナーやルールを経験・習得を促します。

移行支援

担当相談員、学校や事業所等、関係機関との情報共有を適時行い、ご家庭の状況やライフステージに応じた切れ目ない支援を提供できる体制を維持します。

運動・感覚

- 屋内運動や公園遊び等、ご本人が興味を持つまたは好きな活動を通して、楽しく体を動かしていただきます。
- 色々な感覚遊びを提供し、視覚・聴覚・触覚等を十分活用していただきます。
- 感覚の特性に対する配慮を行い、必要に応じて活動環境の調整等を行います。

認知・行動

- 一日の流れや活動内容を視覚ツールを用いる等、見通しを立てて安心して過ごせるように支援します。
- 創作活動等を通じて、数量・大小・色等の概念習得を図ります。
- 行事や外出・活動を通じて、年間サイクルや季節変化を感じていただきます。

職員の資質向上

年間計画に沿った部内研修・外部研修を促進し、専門的知識等の習得を目指します。

言語・コミュニケーション

- 活動を楽しみながら他者とのコミュニケーションを経験し、場面に応じた言葉のやりとりについて支援します。
- 絵カードや写真等のツールを用いた、コミュニケーションを図ります。

行事・取り組み

「年間行事」
お花見、七夕、納涼会、日帰り旅行、ハロウィン、クリスマス会、新年会、節分、バレンタインデー、ホワイトデー、お楽しみ会
「月例企画」
クッキング、地域散策、お買い物体験、社会学習「その他」
プール遊び（夏休み実施）、うどん店舗への外食（学校休日等）、防災訓練（適時）

家族支援

- 連絡ノートや送迎時の会話等、日々情報を共有するとともに、必要に応じて面談する場を設けて、不安や困りごと等の相談援助を行います。
- レスパイト・就労確保の預かりニーズに対応し、必要に応じて延長支援を実施します。